

はなぞの

みなみはなえん
南花園だより
第117号・2020年1月



社会福祉法人 貴陽福祉会 特別養護老人ホーム南花園 松戸市河原塚102-8 TEL 047-392-0881 FAX047-392-0882
特別養護老人ホーム第二南花園 松戸市紙敷1186-8 TEL 047-392-3336 FAX047-392-3366

年頭のご挨拶



新年明けましておめでとうございませう。令和になって初の元日を暖かな快晴

とともに迎えることができました。皆様方にとりましても輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、今年も一月二日に入所者の皆様と、地元松戸市河原塚の鎮守の杜であります「熊野神社」へ初詣に行ってきました。

昨年は台風や豪雨等により、甚大な被害が発生しました。特に千葉県では台風十五号により、高圧線鉄塔の倒壊や一週間以上も停電や水道の断水等生活に直結する被害が多く発生した年でありました。

今年2020年は七月から九月にかけて五十六年ぶりの東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。千葉県においてもサーフィンやフェンシング等数種目が行われることになっていますが、迎える心・おもてなしの心をもって世界の方々を歓迎したいと思えます。そして、スポーツを通じて世界の平和を祈願いたします。

南花園も間もなく三十三年目を迎えますが、法人設立二十五周年事業

として、平成二十四年九月一日に開園した第二南花園も今年で八年目を迎えます。南花園・第二南花園ともに、利用されている皆様方に心安らぐ施設であるためには、職員のチームワークが最も重要と考え、今年も「思いやる 心を胸に チームの和」を合言葉に、役員一丸となって無事故で一年間を乗り切りたいと願っています。

今年の子年であり、十二支のスタートの年であります。子年の人は辛抱強く優れた能力と順応性があり、明朗で調和のとれた性格で、「縁の下の力持ち」的なところもあり、チームワークを大切にすると言われており、真に当法人の合言葉でもあります。今年一年が災害のない実りのある一年になることを願

いつつ、安心で安全な施設づくりに努力して参ります。そのためにも、多くのボランティアの皆様方のご指導・ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 貴陽福祉会

理事長 矢野 久芳



デイ初詣



初詣



共同作品

「時代劇」

文化交流会



十一月二日(土)三階食堂にて文化交流会を行いました。
今年も、鳴子よさこい踊りと職員
の劇を発表しました。

ご近所にお住いの大塚様による踊りは華やかでキレがあり、小気味良い鳴子の音が良く響く素敵なものでした。

職員は「水戸黄門」見ている利用者の皆様も出演者の熱演に引き込まれ、笑いの絶えない三十分となりました。施設長やケアマネ達も飛び入り参加、印籠の威力の凄さを見せつけました。

職員の劇は毎年好評を頂いています。地域の皆様にも是非見て頂きたいと思えます。次の公演はいつになるか？
ご期待ください!!



「秋の遠足(絶景なタワー)」

千葉ポートタワー



十一月二十日(水)晴天に恵まれ千葉みなと駅近くの「千葉ポートタワー」へ遠足に行ってきました。この施設は一九八三年に千葉県の人口が五百万人を突破したことを記念して一九八六年に千葉港のシンボルとして開館した地上125mの四角い全面ガラス張りのタワーで105m

から上の二階と四階に、三階のレストランを挟んで展望フロアがあります。到着時に地上はけっこう寒い風が強く吹いており、大急ぎでタワーの中に！ 最上階の展望フロアでは、360度展望でき、利用者様は開けた海と都心のビル群から筑波山まで「良く見えるね」と感心され、残念ながら富士山は良く見えませんでした。足元の小さなバスなどを見ては「ここは高いんだね」と喜ばれていました。眺望を楽しんだ後は記念写真を「パシャリ」そしてレストランへ。

遠足のもう一つの楽しみは食べ物ですが、今回は千葉県で取れた野菜やチバザポークなど千産千消の食材を使った、洋食buffetスタイル(バイキング)食べ放題です。職員が利用者様に運んだメニューの中から、お好きなものを取り分けます。こちらの「スパニッシュオムレツ」はいかがですか？「柔らかな唐揚げ」もどうぞしよう、「ナスはいらない」「小さいコロッケを」「ガーリックライス？を少し」「サラダももらおうわ」とも賑

やかで楽しく、タワーからの眺望を楽しみながらゆっくり好きなメニューを味わいましたが、更にデザートが!! 2cm角位のカットケーキが色々、一口サイズのプリンにコーヒージェリー・バナナ、チョコ・ゆずなどアイスももちろん。別腹にもしつかり入れて、「もうお腹いっぱい」宣言が出た後は海を見て食休み。「こんな遠足もとても楽しいわ、また連れて行ってね!!」と利用者様も満足そうでした。



「口笛コンサート」

クリスマス会



十二月三十一日(土)クリスマス会が行われました。
「ピュー」この音で、皆様何を連想しますでしょうか？風の音？いいえ今回は口笛です。

南花園クリスマス協会口笛コンサートと題された本日その方は来園されました。二〇一八年口笛世界チャンピオンYOKO様です。日本チャンピオンではなく、初出場で世界チャンピオンとなった方です。

舞台上に登場したYOKO様は、優しい雰囲気にも包まれていました。肺活量が多い様には見えなかった。口笛はこの筋力を使って吹いているのだろうか？と思っていたら、演奏が始まり、会場の空気が一変。透き通る音色はまるで春風のように心地よく誰もが好きになる音色だろう。素敵な音色はこれ以上ないクリスマスプレゼントになりました。

YOKO様慰問に来て下さりありがとうございました。

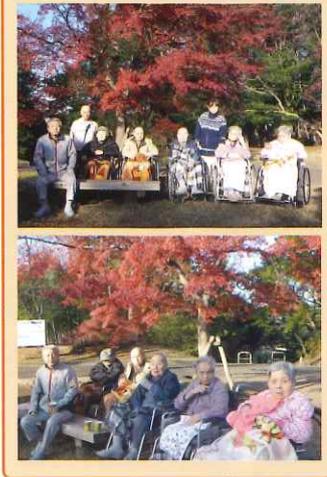


こ な 行 事 も あ り ま し た

11/6 焼き芋大会



11/30 紅葉狩り



12/12 そば打ち



華道クラブ/第4水曜日



12/28 餅つき大会



正月祝



11/27 河原塚中学校職場体験



誕生会/偶数月



出前の日/冬季



10/19 防災訓練



作品展



初詣

新しい年が始まりました。
第二南花園では、少人数ずつ複数回に分けて、近くの熊野神社へ初詣に出かけました。本年もよろしくお願いたします。



元旦は、新年のご挨拶をしながら、お屠蘇を召し上がっていただきました。今年も元気で過ごせますように！



手作りケーキでクリスマス

3階 ユニット型 クリスマス会



ユニット型特養では12月23日(月)に、クリスマス会を行いました。今年のクリスマス会は、クリスマスソングを選んで皆で歌ったり、踊ったり、ホットケーキを焼いて、アイスや果物・クリーム等で飾った、手作りケーキを食べたりして、ホームパーティ気分を楽しみました。



クリスマス恒例 お菓子バイキング

2階 従来型特養 クリスマス会

12月18日水、令和になって初めての従来型クリスマス会が開催されました。クリスマスソングが流れる中で、2階食堂に沢山のお菓子やジュースが並べられます。司会者より開会の言葉が発せられ、待ちに待った食べ放題の始まりです。入居者の方々に順番にご案内し、好きなお菓子やジュースを選んで頂き、さあ召し上がれ！このお菓子バイキングは毎年好評で、皆様今年も、美味しく召し上がっていらっしゃいました。何度もおかわりされる方もいらっしゃり、笑顔いっぱいのクリスマス会になりました。



11/11 セブパークアリオ柏へ

フードコートでランチ



11/6 遠足 東京タワー見物



秋の遠足です

第二南花園 二階 従来型多床室

10/9 防災訓練

毛布を使った担架の作り方&運び方



応急手当講習



三角巾を使った
応急手当



第二南花園では、年3回の防災訓練を、毎年実施しています。

今年度第2回目の防災訓練は、応急手当訓練と、炊き出し訓練を行いました。

おやつに皆で食べてみました



炊き出し訓練



非常食を使って食事作り



10/16 運動会

玉入れは自然と手が動いちゃいます!
最高の「ハビリ」です!!



今年も従来型特養では、秋の大運動会を開催しました。

玉入れやリレー等、スポーツの秋を、目一杯楽しみました。

楽しかったですか?



ついついおきになってしまう職員との混合リレー! 盛り上がります!!



こ ン ナ 行 事 も あ り ま し た

移動パン屋さん



11/15 園内昼食会



11/27 誕生会



音楽療法



1/3 誕生会



デイサービス便り

安心して過ごせる南花園のために



運転手
池田喜代志

南花園に入職して一年九か月が過ぎようとしていきます。私は、三十八年間松戸市消防局で消防士を拝命し昨年定年退職し第二の職場として南花園に入職しました。

入職直後は介護施設での仕事に戸惑い、当初は送迎を安全に出来れば良いと考えていましたが日々業務を行うにつれ、前職での経験を生かし、まだできる事が有るのでは無いかと考えるようになりました。最初に気が付いた事は、利用者の方の送迎車からの降車方法が極めて危険である気が付き介護職員に説明し、更に利用者の方にも説明し理解を求めました。また全ての利用者様には浸透して頂きたいが安全な降車方法を実践する利用者様が増えていると感じる日々です。

次に感じたのは、職員の危機管理意識の部分で特に不慮の事故が発生した時の対応力が低く感じられ意識向上を目指し、適宜職員に防災意識の向上を図っています。更に当園は、松戸市消防局より「救急救命技術優良事業所」に認定されていますので職員の救命技術低下を防ぎ、新規入職者への講習等も行っています。

以上の様な研修及び施設内の安全確保を日々行う事が私の業務であると感じ業務を行っています。これからも利用者様の安全を第一に業務を進めてまいりますので協力頂ければ幸いです。また、防火防災で不安な事が有れば送迎の際にでも気軽に相談いただければ対応させていただきます。結び、寒さ厳しい時期がまだまだ続きます。利用者の皆様ご家族の皆様お身体ご自愛頂き温かい春をお迎えください。

行事予定

2月

- ・節分
- ・卓球大会
- ・音楽療法

3月

- ・ひな祭り
- ・宝くじ大会
- ・人生ゲーム

4月

- ・お花見
- ・共同作品
- ・パターゴルフ大会



十一月十五日今年の音楽祭は、プロの歌手三木ゆかり様に来園して頂きました。

「紅の雨」などのオリジナル曲を含め、数々の懐メロや唱歌等を熱唱されると思わず涙ぐまれる利用者様の姿も。フィナーレは「青い山脈」を全員で歌いながら踊ると、沢山の笑顔と大きな拍手が!!三木様の気さくで明るいトークにより大盛況な音楽祭となりました。

三木様来園頂きありがとうございました。

音楽祭

「三木ゆかり様慰問」

こんな行事もありました



「ジングルベル」

クリスマス会

今年もクリスマスソングと共にサンタクロースが登場し、一人一人にプレゼントを渡すと、中を覗き込んでニコリ笑顔の利用者さん達です。

その後はハンドベルを利用者さんと一緒に演奏し、いい音色のハーモニを奏でクリスマス気分は一気に高まり、今年もほんわか素敵なクリスマス会でした。



RUN伴 2019に参加して



令和元年十一月二日に松戸市東部地域において「RUN伴2019」が開催されました。RUN伴とは、これまで認知症の方と接点がなかった地域住民と、認知症の方・家族・医療福祉関係者等と一緒にタスキをつなぎ日本を縦断するというイベントです。

松戸市としては今回で第三回目となるRUN伴でしたが、当日は清々しい快晴のもと、百名以上もの参加者があり、皆がイメージカラーであるオレンジ色。第二南花園も中継所としての協力をさせていただき、多くの方々が施設を訪れ、大変盛り上がり 있었습니다。



11月2日(土) 10時～



ラン伴 @まつど
東松戸中央公園
ラン伴 10時スタート
詳しくはこちら→ 13時ゴール
オレンジ色で応援しよう!



今後もRUN伴を通じて、認知症の方と出会うきっかけがなかったがために、認知症の方にマイナスイメージを持ってしまいがちな方々のために、認知症の方も地域で伴に暮らす大切な存在であるということの啓発に努めていきたいと思っています。

第三南花園今後の予定

- 豆まき
- 誕生会
- 3月
 - ひなまつり
 - 防災訓練(夜間想定)
 - 園内昼食会
 - 誕生会
 - お彼岸供養
- 4月
 - 花まつり
 - お花見
 - 誕生会
- その他
 - 散髪(毎週水曜日)
 - 移動図書館(月一回)
 - 移動パン屋さん(月一回)
 - 音楽療法(月二回)

南花園今後の予定

- 豆まき
- 誕生会
- 3月
 - ひな祭り
 - お彼岸供養
 - 喫茶コーナー
 - お花見ハイキング
- 4月
 - 開園記念日
 - そば打ち
 - 花まつり
 - お寿司の日
- その他
 - 散髪(毎週月曜日)

第二南花園



島 英夫 事務員
永野 芳枝 看護職員
虹川 明日香 従来型特養 非常勤介護員

南花園



飯沼 健二 宿直員(非常勤)
早川 ゆい 特養看護職員(非常勤)
春田 紀和 ケアプランセンター 主任介護支援専門員

新入職員紹介

私達は新たな希望を胸に頑張りますので よろしくお願ひ致します

介護職員・看護職員 随時募集中!! 一緒に働いてみませんか?

介護ロボット導入

十二月二十四日
に介護ロボット(「パル君」)
コミュニケーション



「パル君」

このロボットは百人以上の人の名前や顔を認識し、会話はもちろん、リハビリ体操や歌を歌ったりして、非常に頭の良いロボットで入所者の方々も笑顔がこぼれ、楽しみが増えたと喜ばれています。写真は音楽療法で活躍されている様子です。



貴陽福祉会のHP紹介

貴陽福祉会のホームページを是非ご覧下さい。要望・お気づきの点がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。(スマホでも閲覧可能です。) 検索は「南花園」で。HPアドレスは「<http://www.kiyou.or.jp/>」です。



今日も元気な保育室



床暖房の入った保育室に、広々としたホールや屋上。お散歩にも行ったりして、毎日元気に過ごしています。お子様を預けて、数時間だけでも、お仕事してみませんか?

今昔生活雑記帳 四

(うちの雑煮はどんななか) 勝手コラム

皆様、年末・年始は如何お過ごしになりましたでしょうか? 昨年の初め「暮らしの変遷を雑記として、現代と主に江戸時代云々」と始めましたが、堅苦しくて乗れません。江戸っ子言葉で言うならば「えい、上手くてきねいや、もうやめたあーべらんめえ!」は失礼いたしました。と言うわけで路線変更です。今回は食べ物について、ごく柔らかく始めます。正月と言う事で「お餅」について、正月と来てお餅と言えは、お雑煮でしょうか、関東では角餅・関西では丸餅が多い様で、ご存じの方も多いと思いますが由来は諸説あり、丸は魂や鏡を表し神の霊力が宿りお目出度く、鏡餅が丸いと同じで初めは丸かったのが、室町幕府の足利将軍家が、正月に敵をのす「倒す」から、のし餅を切った「切り餅」を食べたのが始まりとか。関東で幕府のある江戸は人口が多く、武家も多かった為影響を受け、大量生産に都合も良かったので広まったとか。気の短い江戸っ子が「一々丸めてらんねえや」と手を抜いたとかで、丸餅と角餅に分かれたのです。「お雑煮」自体も、関東は武家の失敗する「味噌をつける」を嫌ったすまし汁仕立て、関西は御所のあった京都の文化から白味噌仕立てと、それぞれ影響を受けた様です。それをベースに、地域ごとに伝統の特産品などを使用し、江戸時代 江戸っ子のお雑煮は、醤油仕立てのすまし汁に鴨の首の肉団子(叩いた骨入り)と香菜に焼いた角餅。和歌山では白味噌仕立ての丸餅に串柿が入ります。串柿は竹串に数個の柿を刺して干した干し柿で、三種の神器の宝剣に例えられ正月飾りにも使われます。今でもハセで出汁を取ったり丸餅に餡子が入っていたりして、伝統は受け継がれている様です。それでは今年もよろしくお願致します。

編集後記

令和の時代になり、初めてのお正月を迎えました。昨年は、私達の身近な場所でも、台風等による大きな災害があり、言葉に出来ぬ思いがありました。被災された皆様が、一日も早く、日常を取り戻せるよう、願っています。そんな中でも、今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。どんな活躍を見る事が出来るのか、今からとても楽しみです。新しい時代も、どうぞ皆様、よろしくお願致します。

人として 人間らしく生きるために 佛教心をもって 伴にくらしみましょう